



南北線

smooth x burari

すら〜り仙台

～地下鉄でめぐる旅～

東西線



仙台市内を走る2つの地下鉄、南北線と東西線。雨や雪の影響を受けず、市内をスムーズにらくらく移動。渋滞もありません。ちょっと気になるあの場合へ地下鉄に乗ってぐらりと出かけてみませんか。



1	仙台城跡
2	瑞鳳殿
3	陸奥国分寺薬師堂
4	仙台市博物館
5	宮城県美術館
6	地底の森ミュージアム
7	スリーエム仙台市科学館
8	戦災復興記念館

9	定禅寺通
10	せんだい3.11メモリアル交流館
11	八木山動物公園
12	仙台うみの杜水族館
13	仙台アンパンマン こどもミュージアム&モール
14	ユアテックスタジアム仙台
15	楽天kobo スタジアム宮城
16	ゼビオアリーナ仙台



せん だい しょう あと

仙台城跡

1



- 場所** 仙台市青葉区天守台青葉城址
- 入園料** 無料(青葉城資料展示館の入館料は一般700円、中・高校生500円、小学生300円)
- 定休日** 無
- 時間** 入園自由(青葉城資料展示館は9時〜17時、11月から3月は16時まで)
- URL** <http://www.honmarukai.com/>

仙台藩祖伊達政宗公の命により慶長7年(1602)に築城された伊達家の居城跡。江戸時代の石垣が残っているほか、仙台の中心部を一望できるスポットでもある。登城路には再建された大手門の脇櫓や政宗公がヨーロッパに派遣した使節団(慶長遣欧使節)で大使を務めた支倉常長の像も見ることができる。



仙台藩発展の礎となった清流広瀬川。国際センター駅の2階屋外テラスや駅周辺の散策路から見る事ができる。



大手門脇櫓



支倉常長像



瑞鳳殿



- 場所** 仙台市青葉区霊屋下23-2
- 観覧料** 一般550円、高校生400円、小・中学生200円
- 定休日** 12月31日
- 時間** 9時〜16時30分(12月と1月は16時まで)
- URL** <http://www.zuihodan.com/>

伊達政宗公が眠る霊屋。昭和20年(1945)の仙台空襲で焼失したが昭和54年(1979)に再建された。敷地内には二代藩主忠宗公が眠る感仙殿、三代藩主綱宗公が眠る善応殿のほか、再建時の発掘調査で発見された貴重な資料を展示する資料館もある。



写真提供：瑞鳳殿



陸奥国分寺 薬師堂



- 場所** 仙台市若林区木ノ下3丁目8-1
- 入園料** 無料
- 定休日** 不定
- 時間** 9時〜16時
- URL** <http://www.08943.com/>

奈良時代に聖武天皇の勅願に基づいて建立された国分寺の一つで、日本最北の国分寺。薬師堂は伊達政宗公の命により慶長12年(1607)に再建され現存する仙台最古の木造建築物の一つ。



すら〜り仙台



せんだい し はく ぶつ かん
仙台市博物館



▲ユネスコ記憶遺産・国宝「支倉常長像」仙台市博物館蔵

場所 仙台市青葉区川内26
観覧料 常設展：一般400円、高校生200円、小・中学生100円
定休日 月曜日(休日を除く)休日の翌日(土・日曜日、休日を除く)
時間 9時～16時45分
URL <http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/>



せんだいのミュージアム

仙台城三の丸跡に位置し、ユネスコ記憶遺産に登録された「支倉常長像」などを含む国宝・慶長遣欧使節関係資料や重要文化財の伊達政宗所用具足・陣羽織など、仙台に関わる資料を約9万点収蔵。



みやぎ けん びじゅつ かん
宮城県美術館



場所 仙台市青葉区川内元支倉34-1
観覧料 常設展：一般300円、大学生150円、小・中・高校生 無料
定休日 月曜日(月曜日が休日の場合その翌日)
時間 9時30分～17時
URL <http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>



ちてい もり
地底の森ミュージアム



旧石器時代の遺跡を現地ですご保存したミュージアム。およそ2万年前の人間の活動跡と森林跡を実際に見ることができ。

場所 仙台市太白区長町南4丁目3-1
入館料 一般400円、高校生200円、小・中学生100円
定休日 月曜日(休日を除く)1～11月の第4木曜日(休日を除く)休日の翌日(土・日曜日、休日を除く)年末年始(12月28日～1月4日)その他臨時休館日有り
時間 9時～16時45分
URL <http://www.city.sendai.jp/kyouiku/chiteinomori/>



せんだい し が がく かん
スリーエム仙台市科学館



台原森林公園内に建つ科学館。自然史系、理工系、生活系の屋内展示と岩石園の屋外展示があり、恐竜骨格標本や人力飛行機など、新たな展示も登場。



場所 仙台市青葉区台原森林公園4-1
入館料 一般500円、高校生300円、小・中学生200円
定休日 月曜日(休日の場合はその翌日)第4木曜日(休日及び12月を除く)休日の翌日(土・日曜日、休日、10月の第2月曜日の翌日を除く)年末年始(12月28日～1月4日)
時間 9時～16時45分(ただし、入館は16時まで)
URL <http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/>



標高日本一!!の地下鉄駅 日本の地下鉄で標高が一番高い駅、それは地下鉄東西線の八木山動物公園駅。レール面の標高が136.4mと日本国内で最も高いことから、標高日本一の地下鉄駅として一般社団法人日本地下鉄協会に認定された。駅に隣接する駐車場の屋上広場には標高日本一を示す案内が掲示されている。また、その屋上広場からは、遠く太平洋まで見渡すことができ、よーく目を凝らすと東の起点駅である荒井駅も見ることができ。



市役所付近の焼跡

資料提供：仙台市戦災復興記念館

場所 仙台市青葉区大町2丁目12-1
入料 一般100円、小・中学生50円
時間 9時～17時



せん さい ふつ こう
**戦災復興
 記念館** ⑧



仙台空襲と復興事業の全容を後世に伝えるための施設。資料展示室では、仙台のまちの誕生から戦時中の暮らしの様子、戦後の仙台の移り変わりについて実物や模型、写真をまじえた解説があり、仙台のまちの歴史を知ることができる。

定休日 12月29日～1月3日(月1回程度保守のための休館日あり)
URL <http://www.city.sendai.jp/aoba/sensai/>



じょう ぜん じ とおり
定禅寺通 ⑨



美術、映像、本、さまざまなメディアに触れることができる「せんだいメディアテーク」。定禅寺通沿いにあり、建築家伊東豊雄氏が設計した仙台を代表する現代建築。

秋には中央の緑道などで「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」が開かれる

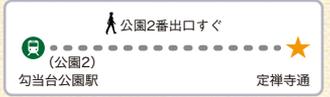


戦災復興事業の中で整備された道路の1つ。通りにはケヤキ並木が約700mにわたり続いていて、杜の都・仙台のシンボルとなっている。通りの中央にある緑道を歩くと、エミリオ・グレコ作の「夏の思い出」をはじめとする彫刻を見ることができる。ちなみに、仙台駅から西に延びる青葉通や市役所そばの勾当台公園も戦災復興事業の中で整備された。



冬には「SENDI光のページェント」が行われ、一帯が光に包まれる

勾当台公園



こう りゅう かん
せんだい3.11メモリアル交流館 ⑩



東西線荒井駅駅舎内に震災復興のメモリアル施設がオープン。被災や復興の状況・仙台東部の魅力などに関する展示、ワークショップの開催など、震災の記憶を未来に伝えていくための活動が行われる。

地下鉄東西線



場所 東西線「荒井駅」駅舎内 **入館料** 無料
定休日 月曜日(休日を除く)休日の翌日(土・日曜日、休日を除く)
 年末年始(12月29日～1月3日)その他臨時休館日あり
時間 10時30分～17時(土・日曜日、休日は10時～17時)
 ※2階・屋上：平成28年2月13日オープン
URL <http://sendai311-memorial.jp/>



第28回 ローレル賞受賞

昭和63年(1988)、全国規模の鉄道愛好者団体である「鉄道友の会」から、地下鉄南北線にローレル賞が贈られた。ローレル賞は、前年に営業運転に就いた鉄道車両の中から、優れた車両に贈られる賞で、この時の受賞ポイントは「ファジィ制御」。日本の鉄道車両として初めて自動列車運転装置にファジィ制御を採用した。ちなみに「ファジィ」という言葉は、流行語にもなった言葉ですが、20代以下の世代には馴染みが無いかもしれません…。



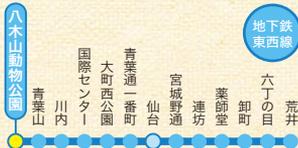


やぎやま どうぶつ こうえん
八木山動物公園

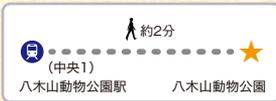
11



平成27年に50周年を迎えた動物公園。「人と動物が触れ合う、杜の都の魅力ある動物園」を基本理念に、アフリカゾウやホッキョクグマなどたくさんの動物を観察することができる。



地下鉄東西線



場所 仙台市太白区八木山本町1丁目43
入園料 一般400円、小・中学生100円、未就学児無料
定休日 毎週月曜日(休日の場合はその翌日)
時間 9時〜16時45分(最終入園16時)
11月から2月は16時まで(最終入園15時)
URL <http://www.city.sendai.jp/kensetsu/yagiyama/>



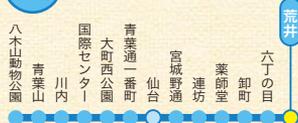
せんだい
仙台うみの杜水族館



東北最大級の水族館。三陸の海を再現した幅13m・高さ6.5mの巨大な水槽や、イルカとアシカのパフォーマンス、動物たちとのふれあいなど、様々なコンテンツが楽しめる。



地下鉄東西線



場所 仙台市宮城野区中野4丁目6
入観料 一般2,100円、中・高校生1,600円、小学生1,100円
幼児(4歳以上)600円、シニア1,600円
定休日 なし
時間 9時〜18時(季節により変動あり)
URL <http://www.uminomori.jp/>



せんだい
仙台アンパンマン子どもミュージアム&モール



アンパンマンの世界を体感できる体験型ミュージアム。2階ミュージアムでは、アンパンマン号や「パンこじょうのおか」などの楽しいスポットやボールパーク・滑り台など体を動かせるスペースもあり、アンパンマンの世界を体感できる。やなせたかし劇場ではアンパンマンが登場するミニステージが毎日開催される。入場無料の1階ショッピングモールではフードやかわいいグッズなどの魅力的なスポットが20店並ぶ。



場所 仙台市宮城野区小田原山本丁101-14
入観料 1,080円(1歳以上)
※1歳から小学生までの子どもには記念品付き。
定休日 1月1日/臨時休業あり
時間 ミュージアム 10時〜18時(最終入園17:00)
ショッピングモール 10時〜19時
アンパンマン&ベコズキッチン 10時〜20時
(ラストオーダー19:00)
URL <http://www.sendai-anpanman.jp/>



地下鉄東西線



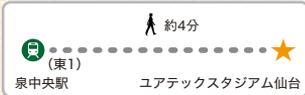
ちよい自知識
デザインのキーワードは自然と歴史

東西線の2000系車両は「自然と調和し、伊達の歴史を未来へつなぐデザイン」をコンセプトに、「空・川・海」をイメージした青のラインを上部に配置。車両側面の四角いドットは、自然や人が調和している仙台の街を表現するもので、青が水、緑が青菜、黄やオレンジが街の活気や人の温かさを意味する。また、仙台の歴史を表現する、伊達政宗公の兜の前立を前面に配している。





ベガルタ仙台のホームスタジアム。「劇場型スタジアム」をテーマに誕生し、2万席を覆う屋根は雨をしのぐだけでなく、プレイヤーと観客を熱気と歓声で包込み、まさに劇場のように一体化した興奮と感動の空間を作り出す。



場所 仙台市泉区七北田字柳78
URL <http://www.city.sendai.jp/kensetsu/kouen/stadium.html>



東北楽天ゴールデンイーグルスのホームスタジアム。野球観戦はもちろん、球場外周のイベントも充実しており、大人も子供も楽しめる。



場所 仙台市宮城野区宮城野2丁目11-6
URL <http://www.rakuteneagles.jp/stadium/>



仙台市をホームタウンとするプロバスケットボールチーム・仙台89ERSの試合や有名アーティストのコンサートなど様々なイベントが開催される多目的アリーナ。



場所 仙台市太白区あすと長町1丁目4-10
URL <http://www.xebioarena.com/>

ちよひ 自知識 地下鉄の先輩 “市電”



場所 仙台市太白区富沢字中河原2-1 **入館料** 無料 **時間** 10時~16時
定休日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日) 12月28日から翌年1月3日
 冬期間(12月1日から翌年3月19日)は土・日曜日、祝日のみ閉館

大正15(1926)年、木造の市電が営業開始。総営業キロは16kmにも及び、昭和30年代の営業最盛期は、1日平均約10万人を運んだ。しかし、昭和40年代に自動車普及が始めると、利用者は年々減少し、昭和51(1976)年、その幕を閉じる。そんな、人々の暮らしを支えてきた市電に会える場所が、「仙台市電保存館」。地下鉄の先輩「市電」に会いに行こう。

東西線三二情報



国際センター駅2階屋外テラスからの眺望

国際センター駅の2階には多目的ホールや屋外テラスがあり、仙台の中心部や広瀬川、川を渡る東西線を見ることが出来る。



荒井駅屋上広場(2月13日オープン)

荒井駅の屋上にも広場があり、ベンチでゆったり過ごすことができる。

せん だい えき

仙台駅からの 運賃と時間



ICカード
icsca
使えるよ!

※Suica, PASMO等の
利用は3月26日から

地下鉄1日乗車券

- 平日 大人840円 小児420円
- 土日休日 大人620円 小児310円
- 有効期間 購入当日に限ります。

一律200円

このエリア内は東西線、南北線にかかわらずどこから乗ってもどこで降りても運賃200円

中心部のスポットを巡るなら **るーぷる仙台**

仙台市内のオススメ・スポットをスムーズに観光できるシティ・ループバス



「仙台まるごとバス」やicscaもご利用いただけます。

運賃

- るーぷる1回乗車**
大人260円・小児130円
- るーぷる1日乗車**
大人620円・小児310円
- るーぷる・地下鉄1日乗車**
大人900円・小児450円

仙台駅からのりは 西口バスプール16番です。

始発・最終 始発9:00、最終は16:00の出発です。

1日乗車券購入特典 1日乗車券の提示により、指定施設で入館料が割引になる等の特典があります。



お問い合わせは、**仙台市交通局 案内センター** ☎022-222-2256

📄 <https://www.kotsu.city.sendai.jp/bus/loople/>

1日乗車券は、西口バスプール案内所又はホテル窓口等で購入できます。

仙台市中心部を自転車で巡るなら **DATE BIKE**

仙台市中心部のスポットを、楽しく快適に移動できるコミュニティサイクル。

料金

- 1回プラン: 103円(税込)**
最初の60分+延長料金(103円/30分毎)
- 1日バス: 1,029円(税込)**
1日(8:00~22:00)

営業時間

7:00 ~ 22:00
※一部ポートの時間帯は異なります。



お問い合わせは、**仙台コミュニティサイクル DATE BIKE サービスステーション**

☎ 0120-260-397

📍 仙台市青葉区中央1丁目-10-1 HUMOS5 1F

📄 <http://docomo-cycle.jp/sendai/>

詳細はWEBまたはサービスステーションで



すら〜り仙台

～地下鉄でめぐる旅～

発行 仙台市都市整備局計画部 東西線沿線まちづくり課

このパンフレットは再生紙を使用しています。 平成28年1月発行